

令和6年度 大阪府立東大阪支援学校 第1回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立東大阪支援学校
校長名	藤野 洋子

開催日時	令和6年7月17日(水) 10時00分～12時00分
開催場所	大阪府立東大阪支援学校 1階 会議室
出席者(委員)	家門 鉄治(会長)、内田 裕子(委員)、加藤 奈津子(委員)、渡久地 綾子(委員)、中西 良介(委員)
出席者(学校)	藤野 洋子(校長) 坂原 夕子(事務長) 遠藤 真美(教頭) 前田 優 (教頭) 坂下 嘉彦(首席) 小島 雅武(首席) 大石 尚志(首席) 豊田 直人(首席) 中野 悠(指導養護教諭) 三ノ浦 隆史(小学部主事) 毛利 琴美(中学部主事) 能口 登志子(高等部普通課程 部主事) 久保 菜由子(高等部生活課程 部代表)
傍聴者	保護者1名
協議資料	下記の議題に関する資料及び意見書
備考	

議題等(次第順)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 「学校運営協議会委員」及び「事務局」自己紹介</p> <p>(3) 「学校運営協議会会長」の選出</p> <p>(4) 「学校運営協議会 実施要項」及び「学校運営協議会 傍聴に関する要領」の確認</p> <p>(5) 本年度の予定について</p> <p>(6) 「令和6年度 大阪府立東大阪学校 学校経営計画」について</p> <p>(7) 意見交換</p> <p>(8) 教頭挨拶</p>
協議内容・承認事項等(校長より内容説明)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 「学校運営協議会」及び「事務局」自己紹介</p> <p>(3) 「学校運営協議会会長」の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長に大阪芸術大学 家門様を参加者全員一致で信任。 <p>(4) 「学校運営協議会 実施要項」「学校運営協議会 傍聴に関する要領」の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明。参加者全員で確認する。 <p>(5) 本年度の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 7月17日、第2回 12月18日、第3回 2月19日、年間3回開催予定。 <p>(6) 本年度「学校経営計画」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪教育ゆめ基金について概要説明と本校の取り組み(ゆめ基金ホームページ掲載内容等) ・「今年度の取組内容」については、4つの柱「①安全安心力の向上」「②授業実践力の向上」「③組織力の向上」「④発信力の向上」、中期的目標の令和6～8年度の重点取組、今年度の重点目標を説明。

(7) 意見交換

・下欄に掲載

(8) 教頭挨拶

委員からの意見の概要

・大阪府の「食物アレルギー対応ガイドライン運用手順」に基づき、自校の「アレルギー対応マニュアル」を改訂していくとのこと、安全安心を確保しながらも「アレルギー対応が必要な児童生徒への負担」が公的に対応できるように、教育庁・学校・保護者が協力して環境改善を進めていただきたい。

・防災対策として、非常持出袋がナップサックだったが、今年度から PTA と協働して「リュックサック対応」になることは、大変よいことである。

・「南海トラフ地震に対応できる防災」について、様々な取組を進めるとのこと、大切なことだと感じている。登下校中に地震が発生した場合の体制についても、優先順位を考えながら、今後検討・準備をしていただきたい。

・「生命の安全教育」について説明を聞き、その必要性がわかった。ヘルプマークを付けているが故に被害にあわれるということがないように地域としても、見守っていききたい。地域として、どのように対策を広げていけばよいか。

→地域の皆様にも参加していただけるような公開研修会や保護者の皆様への情報提供や授業で学んだことのお知らせ文を发出する等、共に考えていけるような機会を作っていきたい。

・中学校でも「誕生学」という取組を行っている。「なぜ・何のために」を常に意識しながら、教師の思いで突っ走ることがないように、各生徒の理解度に差が出るときは、個別の声かけを大切にしながら進めている。ぜひ、貴校の取組の進捗も共有させていただきたい。

・今年度から3年間の重点取組6点についての説明、よくわかった。その取組について、後方支援をしていただくために「大阪教育ゆめ基金～母校応援ふるさと納税制度～」の紹介があったが、もう少し詳しく教えていただきたい。

→大阪府のホームページ先を伝えて、「大阪教育ゆめ基金」の概要を説明。また、今年度から「ふるさと納税制度の対象」となり、「大阪教育ゆめ基金」を活用し、私立・府立高校・支援学校の教育活動等を支援することを目的に母校に限らず、応援したい学校を指定して寄附ができることを説明した。

・「地域とのつながり」について、新しい取り組みや今後の予定などはあるか。

→学校経営計画の2番「授業実践力の向上」の(4)「キャリア教育の充実」で、新しく企業開拓を行っている。4番「発信力の向上」(2)「地域に開かれた学校作り」については、外部人材活用に係るリストをアップデートしていく。加えて、本校の児童生徒の理解につながるような地域のイベントには積極的に「学校開放」を行っていく。今年度は、防災に関するイベントについて本校を会場として実施することが決まっている。まずは近隣住民の方々に本校を知っていただけるように取り組んでいく。

・自立活動・ICT の充実の説明で出てきた「コスモスイッチ」とは、どのようなものか。

→タブレット端末を利用した無線のスイッチ教材。自立活動として、姿勢を保持しながら手を伸ばして触れることで音楽を鳴らすことができる。また、スイッチとタブレット画面を連動させて、触れる度に色を変えることもできる。専用アプリ内の色合わせゲーム等で児童生徒は集中して取り組んでいる。個の課題に合わせて設定でき、児童生徒の可能性を引き出せるツールである。

・ぜひ、次回の学校運営協議会で、「コスモスイッチ」の実物や具体的な実践について、教えていただきたい。

・貴校の DX 化の取組に関心がある。明確に目標を立てて取り組んでいるので、今後の成果を期待している。実施した効果を検証して、教えてほしい。

・昨年度から取り組んでいる様々な災害対策や緊急時の対応シミュレーションについても 刺激を受け、別途、

見学もさせていただき、役に立った。貴校の取組を参考にして、当園でも救急搬送のシミュレーションを実施した。今後も情報交換をお願いしたい。

次回の会議日程

日時

令和6年12月18日(水) 予定

会場

大阪府立東大阪支援学校 1階 会議室